

2023年11月13日

各 位

大同生命保険株式会社
代表取締役社長 北原 睦朗



外務省「日越外交関係樹立50周年認定事業」

学習まんが人物館『広岡浅子』(ベトナム語版) 読書感想文コンクール授賞式を開催！

T&D保険グループの大同生命保険株式会社（社長：北原 睦朗）は、学習まんが人物館『広岡浅子』(ベトナム語版)の読書感想文コンクールの授賞式を2023年11月10日（金）に開催し、応募総数655作品の中から選ばれた12名の方を表彰しました。

学習まんが人物館『広岡浅子』（ベトナム語版）は、今年、外交関係樹立50周年を迎えるベトナムとの交流を目的として、公益財団法人 大同生命国際文化基金（理事長：北原 睦朗）が、ベトナム語で翻訳・出版したものです。

本コンクールは、当社創業者の一人であり、連続テレビ小説「あさが来た」（NHK）のヒロインのモデルにもなった広岡浅子の生涯を描いた書籍を通じ、浅子が大切に^{きゆうてんじゆつき}した“九転十起”の想いを共有し、日本をより身近に感じていただくため、外務省の日越外交関係樹立50周年認定事業として実施しました。（くわしくは別紙を参照ください。）



当社は、こうした取組みを通じて日本における外国人労働者の皆さまの活躍を後押しし、中小企業の人手不足という社会課題の解決に貢献することで、「サステナブルな社会の実現」を目指してまいります。



授賞式の模様（受賞者12名中9名が出席／後列中央は当社社長の北原 睦朗）

（次ページに続く）

<受賞者コメント>

最優秀賞：Đặng Diệu Hiền（ダン・ジェウ・ヒエン）さん

初めて『HIROOKA ASAKO』を読んだとき、かつて日本に実在した女性のストーリーということに衝撃を受けました。

広岡浅子は女性だけではなく、すべての人々の模範になる方だと思います。最も印象的だったのは、「9回転んでも10回立ち上がる」という彼女の姿勢。「決して諦めない精神」「困難を乗り越える意志と努力」は、人生の目標を達成するために重要な要素です。彼女の生き方を知って、目標に向かって努力を続ける力をもらいました。



（左：北原 睦朗、
中央：ヒエンさん
右：加藤 栄 審査員）

<審査員コメント>

かとう さかえ

加藤 栄 氏（ベトナム文学翻訳家、元大東文化大学国際関係学部国際文化学科准教授）

日越両国から総計600を超える数多くの応募をいただいたことは、当初の予想を大きく超えるものとなりました。


寄せられた作品には「浅子のどんな困難にあっても決して諦めない生き方に感動した」、「当時の社会的風潮に抗って、女性の地位向上のために奮闘した生き方を手本にしたい」といった感想が多くありました。近年目覚ましい発展を遂げるベトナムですが、地方ではまだ昔ながらの生き方や風習が残っており、決して他人事とは思えない問題に立ち向かう浅子の姿に共感を得られたのではないのでしょうか。

日越外交関係樹立50周年の今年、当コンクールがこのよう
な成功を収められたことを嬉しく思います。




以上

1. 学習まんが人物館『広岡浅子』（ベトナム語版）の概要

書籍名	HIROOKA ASAKO（2023年3月発行）
原作	学習まんが人物館『広岡浅子』（小学館／大谷じろう著）
発行者	公益財団法人 大同生命国際文化基金（理事長：北原 睦朗）
翻訳者	Duong Thi Tuyét Minh（ズオン・チ・ツェト・ミン）
概要	<p>2023年に「外交関係樹立50周年」を迎えるベトナムとの交流を目的として、当社創業者の一人である女性実業家「広岡浅子」の生涯を描いた書籍をベトナム語で翻訳・出版。</p> <p>※『小説 土佐堀川』（潮出版社／古川 智映子著）も同時に翻訳・出版</p> <p>常に前向きに挑戦し続ける広岡浅子の姿勢から夢と希望、勇気を感じ取っていただきたいとの想いを込め、当書籍を在日ベトナム人就業・留学生、現地ベトナムの学校・図書館、教育関係者などに幅広く寄贈。 （一般販売はしていない）</p>
	<p>電子書籍版を大同生命のWEBサイトでご覧いただけます。</p> <p>https://www.daido-life.co.jp/company/csr/community/vietnam.html</p> 

2. 読書感想文コンクールの概要

対象書籍	HIROOKA ASAKO
応募資格	在日ベトナム人の方、 ベトナム在住の方、その他ベトナム語を母国語としている方
応募期間	2023年3月9日～同6月30日
応募総数	655作品
概要	<p>当社の創業者の一人である女性実業家「広岡浅子」の生涯を描いた書籍を通じ、浅子が大切にしたい“九転十起(きゅうてんじゅつき)”の想いを共有し、日本をより身近に感じていただくため、外務省「日越外交関係樹立50周年認定事業」として実施。</p>
	<p>当コンクールは、日越外交関係樹立50周年記念事業として外務省の認定を受けています。</p> <p>→ 日越外交関係樹立50周年記念特設サイト https://japanvietnam50.org/</p> 

3. 読書感想文コンクール授賞式の概要

日時	2023年11月10日（金）15:00～16:00
会場	KABUTO ONE（東京都中央区日本橋兜町7番1号）
表彰内容	最優秀賞（1作品）、優秀賞（5作品）、入選（4作品）、特別賞（2作品）
審査員	<p>加藤 栄 氏（ベトナム文学翻訳家、 元大東文化大学国際関係学部国際文化学科准教授）</p> <p>大谷 じろう氏（京都精華大学マンガ学部教授・漫画家）</p> <p>安達 健裕氏（小学館 学習まんが・百科編集長）</p> <p>Duong Thi Tuyét Minh 氏（翻訳家） （ズオン・チ・ツェト・ミン）</p>

審査員 (つづき)	いわさき ひでお 岩崎 日出雄氏 なかやま てっぺい 中山 鉄平	(毎日新聞社 国際事業担当) (大同生命保険株式会社 サステナブル経営推進室長)
来賓	Bà Vũ Thị Liên Hương 氏 (ヴー・ティ・リエン・フォン)	(ベトナム大使館 書記官 教育部長)
	ゆした ひろゆき 湯下 博之氏 おがわ ひろゆき 小川 弘行氏	(民間外交推進協会 専務理事元駐ベトナム日本国大使) (公益社団法人ベトナム協会 常務理事)

<受賞者一覧>

	受賞者名 (敬称略)	住所
最優秀賞 (1名)	Đặng Diệu Hiền (ダン・ジェウ・ヒエン)	新潟
優秀賞 (5名)	Nguyễn Ngọc Sáng (グエン・ゴック・サン)	大阪
	Nguyen Thi Thu Trang (グエン・ティ・トゥ・チャン)	埼玉
	Phan Quỳnh Uyên (ファン・クイン・ウイン)	ホーチミン
	Bùi Khánh Linh (ブイ・カイン・リン)	高知
	Nguyễn Đỗ An Nhiên (グエン・ド・アン・ニエン)	沖縄
入賞 (4名)	Trình Thị Minh Thu (トリン・ティ・ミン・トゥー)	沖縄
	Hoang Thi Quỳnh Anh (ホアン・ティ・クイン・アイン)	群馬
	Lao Thiên Kim (ラオ・ティエン・キム)	ホーチミン
	Bùi Văn Giang (ブイ・ヴァン・ジャン)	ホアビン
特別賞 (2名)	Hoàng Mai Trân (ホアン・マイ・チャン)	群馬
	Vo Thi My Linh (ヴォー・ティ・ミー・リン)	愛知

4. 大同生命と広岡浅子

大同生命は、1902 (明治 35) 年 7 月、3 つの生命保険会社の合併により、大阪で創業しました。

大同生命の礎を築いた大坂の豪商「加島屋」^{かじまや}は、明治維新の動乱により家勢が傾きます。その危機を救ったのが、17 歳 (数え年。以下同様) で加島屋の次男・広岡信五郎に嫁いだ広岡浅子です。

浅子は、七転び八起きを超える「九転十起」^{きゅうてんじゅうつき}を座右の銘とし、炭鉱の経営等に参画。大同生命の創業や日本女子大学校 (現在の日本女子大学) の創立にも深く関わり、その手腕を遺憾なく発揮します。

加島屋を立て直した浅子は、夫・信五郎が亡くなった後の人生を「女性の地位向上」に捧げます。

1919 年、71 歳でその生涯に幕を下ろした浅子は「普段から言っていることが遺言」だとして、最期の言葉を残しませんでした。なお、広岡浅子は、NHK の連続テレビ小説「あさが来た」(2015 年度後期) のヒロインのモデルとなったことでも知られています。



広岡浅子
(1849~1919)

[参考] 特設スマホサイト『大同生命の源流“加島屋と広岡浅子”』
 広岡浅子にまつわるエピソード、加島屋のルーツや歴史背景など、当サイトならではの情報を掲載していますので、ぜひご覧ください。
 [URL] <http://kajimaya-asako.daido-life.co.jp/>

